

令和5年度第3回 川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 次第

令和5年12月11日（月） 午後2時から

幸市民館 第1会議室

1 開 会

2 館長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

- (1) 摘録の確認について
- (2) 管理運営実施状況等について
- (3) 社会教育振興事業について
 - ア 幸市民館社会教育振興事業
 - イ 日吉分館社会教育振興事業
- (4) 調査・審議事項について
- (5) その他

5 次回以降の日程について

第4回 令和6年2月18日（日）午後1時～ 幸市民館第1会議室

6 閉 会

【資料1】 令和5年度第2回川崎市社会教育委員会議幸市民館専門部会 摘録（案）

【資料2】 管理運営実施状況等

【資料3-1】 社会教育振興事業実施状況等（幸市民館）

【資料3-2】 社会教育振興事業実施状況等（日吉分館）

【資料4-1】 幸市民館専門部会 審議計画

【資料4-2】 幸市民館専門部会報告書 案

・事業募集チラシ（幸市民館・日吉分館）

【資料1】

令和5年度第2回 川崎市社会教育員会議幸市民館専門部会 摘録（案）

日 時 令和5年9月25日（月） 午後2時～午後4時00分

場 所 幸市民館 第1会議室

出席者 浦山委員、大塚委員、片岡委員、柴田委員、夏井委員

欠席者 小泉委員、梅原委員、松井委員

事務局 加藤幸市民館長、鈴木日吉分館長、松本社会教育振興係長、松下管理担当係長

1 開 会

2 館長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

（1） 前回専門部会の摘録について【資料1】

浦山議長 委員からの疑義無し。内容について参加委員から承認された。

（2） 管理運営・実施状況等について

事務局から【資料2】に基づいて説明

【質疑応答】

大塚委員 大ホール客席座面補修は、貸出しを止めずに行うのか。

事務局 貸出しは止めずに休館日に行っていく予定。毎年100席程度の補修を行っている。

浦山委員 排気ファンモータ修繕工事について、この排気ファンというのは火事になったときの排気のことか。

事務局 違います。通常市民館の全館の空調は、吸気と排気をすることで空気を循環させて換気をしているが、その排気ファンの方からベアリングが劣化して異音が生じているため、モーターが破損する恐れがあるので、そちらについて修理をする。

浦山委員 工事期間が長いので、気になった。

事務局 工事期間については一日で終わるが、業者等に見積もりを取っている段階で工事日程が決まっていないため、長期間の記載になっている。

（3） 社会教育振興事業について

ア 幸市民館社会教育振興事業

イ 日吉分館社会教育振興事業

いずれも事務局から【資料3－1】、【資料3－2】に基づいて説明

【質疑応答】

夏井委員 幸市民館の夏休み基地について、環境局による資源物とごみのゆくえという
のがあるが、これは講演会みたいなかたちで行われたのか。

事務局 これは魚釣りの要領でゴミを釣り、それが何ゴミに分別されるかを考えるというもので、その後環境局のパンフレットを使いながらリサイクルの仕組みを学んだりするコーナーであった。

夏井委員 一日の中で350人きたということか。

事務局 午前中は2時間で20人しかきていないと言われたが、午後一気に人が入って来て、対応しきれないほどであったと聞いている。

夏井委員 それだけの人数を一日で参加してもらうには、どこの会場を使ったのかと気になった。

事務局 午後は大混雑だったので、流れ作業のようになったと聞いている。

夏井委員 他のものが体験型のように感じたので、どのように行ったのか気になった。
日吉分館のさくらフェスタの実行委員は何人くらいいるのか。

事務局 サークルの代表者で参加を表明しているのが、8名くらい。さくらフェスタ実行委員の方は5名くらい。

夏井委員 では13名くらいですね。

浦山委員 幸市民館の障がい者社会参加学習活動の中で、ボッチャの大会に有志がでるという話があったが、有志とはどの範囲のことか。

事務局 活動とは関係なく、興味のある人がチームを作って出る。参加者にもボランティアにもチラシを配った。その中で、参加者とボランティアの割合が2:1くらいで、参加者の方が出たいと言っている割合が多いので、ボッチャの3人チームを2人の参加者と1人のボランティア、または2人の参加者と軽度の参加者というような組合せでチームを作ろうとしているところ。

(4) 調査・審議事項について

浦山委員 資料4-1について、今年度2回目の審議ですが、12月3回目、2月が最後という流れでよいですか。

資料4-2についてですが、委員の中で出していただいたもの、夏井委員が出していただいたものをベースに、片岡委員が視点を加えたものについて、自分が簡単な草案を作らせてもらった。それに対し、夏井委員に他の委員が言っていたことを追加してもらった。それに対し、片岡委員からコメントをもらった。

今日の進め方については、現段階での夏井委員から修正いただいた内容を説明して頂き、その後、片岡委員からコメントいただいたものに対しての説明をしていただく。現段階を共有する。その後、まとめ方について皆さんと議論をしていきたいと思っている。

夏井委員から【資料4－2】に基づいて説明

【意見交換】

夏井委員 グラフ等の出典元をきちんと記載した方がよい。

片岡委員から【資料4－3】に基づいて説明

【意見交換】

浦山委員 今、夏井委員、片岡委員にお話しいただいたものについて、わからないところがあれば現時点のものに差込みをしていって、おかしいところがないか見ていきたい。次回までに仕上がればと思っている。

夏井委員 片岡委員の説明にあった生涯学習交流集会で90歳の方が発言されたという記載は幸市民館での出来事か。

片岡委員 幸市民館で3, 4年前に自分が講師として参加したときの、幸市民館での話である。

夏井委員 でしたら、幸市民館でそのようなことがあったと記載をした方がはっきりしてよい。また2の青少年事業の(1)の区民のボランティアスタッフの協力なくしては成立しないというところで、市民館の職員と一緒に働けるという表現を活動できるに変えた方がよい。その方が、一緒になってやるというのがわかりやすい。3ページの市民館利用団体との連携のところ、～聞いたことがあるという表現を多かったや、実際にやっているとした方がいい。

大塚委員 3ページ目の(2)(3)を入れ替えてというのは、かわさき市民アンケートの内容と幸区高校生アンケートの順番を入れ替えるという意味でいいか。

片岡委員 そのとおり。しかしその順番に意図があるようなら、入れ替えをしなくてもいい。

夏井委員 市民アンケートの方が上というわけではないが、幸区高校生アンケートの母数が少ないので、あえて先にしている。しかし母数が少なくても大切な意見ということで記載はしたい。

片岡委員 タイトルを高校生アンケートとするなど、なにか考えた方がいい。限定した声もあるということを記載してもよい。

浦山委員 市民館事業の中で、市民館でいえば謎走中、日吉分館でいえばあそびっ子クラブのような活動で、参加者が企画、運営側に回って活動を繋げていっているような事業があれば報告をしてほしい。

事務局 日吉分館のあそびっ子クラブでは事業後にとったアンケートから見えることを報告する。参加した子が何年か経ってボランティアになって戻って来るといい循環が出来ている。アンケートの自由記入欄に、楽しかったが最高学年になってしまいもう来られないが、ボランティアとしても参加したいという記入が見られた。市民館事業の現状と課題(日吉分館)というのをつけさせていたが、職員と事業後に話し合ったことをベースに記載している。幸市民館

とは事業の内容が違うが、社会教育振興事業を 11 事業やっている。講座は地域性を反映しているのか、子育てに関することが多い。人気も高い。通常は 5 回講座くらいだが、今年に関しては全 9 回で行ったため、参加者も多い。日吉分館では、市民実行委員というのが以前からあり、各事業のアドバイスをしてもらって、市民意見を取り入れた事業を実施している。あそびっ子クラブやさくらフェスタなどもそう。分館は図書館も併設されているので、子どもが集まった事業終わりに、図書館の読み聞かせイベントを開催するなどして、参加の流れを作っている。

課題に関しては、あそびっ子クラブの子ども、保育活動事業でいえばお母さんが、何年かたったときにボランティアになって帰ってきてもらったりしている。ボランティアの好循環が生まれている。但し、その他の事業ではボランティアや市民講師のなり手がいない。サークル活動をされている方は多いが、高齢化してきている。活動自体の継続がままならなくなっており、コロナ禍で一度切れた活動が再開されない。また地域性か、職員のアナウンス不足か、市民自主事業の新しい提案者がいない。市民実行委員に事業に携わってもらってるが、募集をしても新しい委員が集まらないので、人が入れ替わらず、新しい意見が出ないため、毎年同じような事業を継続してやっていくようになってしまう。

幸市民館では、今回のテーマに合った内容のアンケートがなかったために、新たに青少年事業でアンケートを実施した。設問で、これまでに他の講座等に参加したことがあるかという問いには、はじめて参加した 28 名、参加したことがある 13 名で、こちらは市民館ジャックや夏休み基地といった市民館で開催されるイベントに参加したことがある顔ぶれであった。次の設問の、今回の謎走中をどこで知りましたか、に関しては圧倒的にチラシが多数であった。これは幸区内の小学 5, 6 年生に全校配布をしたためであると思われる。また口コミが 5 名いるが、自分がチラシをもらったときは行く気がなかったが、チラシを読んだ友だちに誘われたので参加したという声もあり、実際に参加して楽しいと感じた友だちからの口コミはチラシ以上の効果があると考えられる。実際、今回のボランティアは、前回ボランティアをした子に誘われてきた人が殆どで、口コミ力の高さがうかがえる。チラシを見て参加したボランティアの中学生は、前年度の参加者であり、自分が事業の対象年齢から外れてしまったので、ボランティアでもいいから関わりたいと言っている。次の問の、今回楽しかったかというものに関しては、ほとんどの方が楽しかったと答えており、2 名の子のみ楽しくなかった寄りに付けているが、謎が全て解けなかった方だったため、悔しさが表れた結果ではないかと思われる。最後の問の、謎走中のように中高生ボランティアが活躍しているイベントがたくさんあるが、自分が中学生になったときにやってみたいものがあれば教えてください、という問に関しては、今回参加した謎走中の企画、

運営が過半数を超えており、次いで市民館のお祭りなどと答えている。複数回答可としていたため、参加者の方がいいという選択肢を謎走中の企画、運営を選択した方たちが、参加もしたいと選択をしているため、こちらの意図に反して、ボランティアではなく参加者でいたいという意図は伝わらなかった。しかし、とにかくイベントが楽しかったので、同事業に関わりたいという気持ちが伺える。このアンケート結果から、参加して楽しかった事業の対象年齢でなくなったときに、参画者になって同事業に関わろうと姿が見られる。実際に今回のボランティアの一人は、昨年の同事業の参加者である。昨年同事業のボランティアをしていた高校生は半数以上が受験のため一度離れたが、落ち着いたらまたボランティアをやりに戻って来ると言っていた。また他の高校生は、同事業のボランティアには手を挙げなかったが、昨年度市民館事業に関わって、情報が色々と手に入るようになり、他の事業にボランティアとして活躍の場を移すなど、自分にあったものを選択する姿も見られ、同事業を入り口として、他の事業への視野が広がるといったきっかけ作りにもなったかと思う。

浦山委員 面白い内容だと思い聞いていた。片岡委員の話しの中にあった、子どもの頃から参加することが大事という話にも繋がっている。

夏井委員 指定管理者制度導入に関して、幸図書館が令和7年度に導入するという情報を見たが、どのようになっているのか。

事務局 恐らく指定管理者制度を導入する図書館として記載があったものと思われる。幸図書館の指定管理導入時期については、幸市民館の改修工事が終わってから一緒に導入をするので、まだ決まっていない。

条例案の中では高津と中原の市民館が令和6年度に選定して、7年度導入となっている。

夏井委員 ということは、幸図書館は幸市民館と同時に指定管理になるということか。

事務局 一つの指定管理者に両方やってもらうことになる。

夏井委員 差し迫った問題なら、それも鑑みながら決めていかなくتهはいけないと思った。しかし令和7年度には中原、高津に指定管理者入ってしまうので、そこが事例となって、他の市民館も同じような仕様書になることを考えると、どのように事業が展開されていくのかという心配はあるので、この機会にこれは市民館事業として必要であると言っていくべきだと思う。

浦山委員 具体的にはどういうことを言っていくのか。言うべき中身はどんなことか。

夏井委員 営業目的、カルチャーセンター化になるような事業、公でやる事業なので、障がい者や外国人、人権にかかわる問題など、儲けにならないので、民間事業者が手を出しにくい。人が集まるイベント的な事業はやっていくが、地道に重ねていくような事業、一年では解決できないような事業、先ほど報告があった、あそびっ子クラブや謎走中のような積み重ねてきた事業が、指定管理になっ

て失われてしまうという危惧がある。人権、引きこもり等、公の施設としてカルチャーセンターでないということを強く訴えたい。

浦山委員 公共の福祉に対する少数の人たちにも配慮をするような。

夏井委員 福祉ではない。すべての人たちの学ぶ権利の場として、あってほしい。特に障害があるとか、引きこもりであるとか、営利を目的とした企業では、手を出さないような事業をしっかりとやって頂きたいし、地域とのつながりというものをも今後指定管理の中でやっていかななくてはならないということを強く訴えたい。

大塚委員 それは大きな3番の(3)の後ろの指定管理者制度導入の際の仕様書に入れる要件として頂きたいと入れるようにするか。

浦山委員 すべての人たちの学ぶ権利を損なわないような文言をあえて入れてくださいということを記載する。

片岡委員 日吉分館の方から現状と課題が出されているが、幸市民館にも当てはまることが多いかと思うがいかがか。ボランティアや市民講師が見つからない、市民委員による企画が同じようなものが継続してしまうという点についてどうか。背景に何があると職員は見ているのか。

事務局 日吉分館が平成15年に立ち上がってから、市民の要望に応える形でできている。出張所に市民館と図書館の機能がついた。建て替え時にワークショップに出られた方々は施設を積極的に使っているが、人が入れ替わっていない。継続して利用している市民に対して、3年程度しかいない職員が大々的に変えるということは難しいと思う。求心力があるかたが辞めてしまうと、周りの人も一緒に辞めてしまう傾向にある。スタッフを勝因だけでなく、市民の中から見つけていかなないと事業自体が行き詰まっていくのではないか。

幸市民館にも同じ課題があるかということ、ここに記載があるものに関してはそうではなく、ユーザーが日吉分館より多い分、市民からの声は届きやすいと思う。市民からの声を職員が、どの事業で行ったら効果的かを考えて、実施をしている。例えば、市民館の講座として行うのか、市民館コミュニティ推進事業として行うのか、市民自主事業が相応しいのか等、市民の方と相談をして、より効果的なものに当てはめて実施をしている。市民のやりたいを、気持ちに見合った媒体に振り分けをして、市民との活動を一緒にしている。

確かに市民自主事業の提案が集まりにくい年もあるが、必ずしもそれが相応しい提案でなかったときに、市民館コミュニティ推進事業が向いていると思えばそちらに振り分けを行っているので、現時点では市民館コミュニティ推進事業に偏っているようにも見えるが、スキルアップ講座等を提供することで、もう少し大きな講座をお願いできるようになったりすると考えている。

片岡委員 確かに幸市民館と日吉分館では規模が違うので、幸市民館の方が市民の声が

届きやすいということ。日吉分館は、市民の要望に合わせて作られたという側面が強い。

浦山委員 ドリームミュージカルをやっている方々は、40代から50代の方々と、決して若いとは言えないが、今のユーザーよりは若い世代と言える。その人たちは元々川崎の人たちではない、新しい住民なので、そういう方たちも活躍し始めているパワーのある方々なので、是非活用をして頂ければと思う。

大塚委員 市民館職員の入れ替わりというのが、背景にある。1年2年経って、ようやくわかってきたところや、3年目でやろうとしていたことが中途半端になったまま、職員が入れ替わってしまう。そういった意味でいうと、指定管理者制度導入には期待しているところもある。もう少し継続性のある人間関係が期待できるかなと思っている。中身は別として。

浦山委員 片岡委員の言っていた中間支援者という形でつなぎをする方を入れる。

夏井委員 前回の専門部会の際に教育委員会から報告があったワークショップの中で出た市民館・図書館に対する要望の中に、フリーで入れるスペースがない、講座がなければ市民館に入れないと思っている市民がいる、自分には関係のない場所だと思われてしまう市民が多くて市民館から足が遠のいてしまう原因かなというの、報告書のどこかに記載したいと思う。

浦山委員 最近はこちらでフリースペースが取り入れられている。部屋が必要。中原の市民活動センターのフリースペースは結構使われている。

夏井委員 元々フリースペースとして作られていればよいが、防犯等の問題があって、巡回をしなければならなくなったりしてしまう。職員の負担が増えてしまうという問題もあるが、そういう場があると、いつでも来られる場所という意味での市民館というのが、要望でしかないかもしれないが、なったらいいなと思う。例えば、どこかの部屋を改装するでもいいかと思う。

浦山委員 学校も学校の解放ということで、教室の多様化と言っているが、セキュリティの問題等があり、やっぱり広がらない。すぐにどうこうしてということではないが、要望としてそういう声があるということを記載していく。

今後の進め方としては、本日の意見や質問を11月までに、今ある夏井委員の報告書に片岡委員のコメントを差し込んで、そこに本日市民館から報告があった内容も再度差し込んでみることにして、12月の専門部会に諮って、まとめを行ってはどうか。

大塚委員 最後の市民館事業に求めることというところについて、一番重要なまとめの部分に関して、まだここについて触れていないので、十分に話し合いをして、具体的にするのか、定義だけにするのか、求めることを記載する。SDGsと言われてもわからないだろうから、どうするか。

夏井委員 それを全部やってくださいということではなく、そういうことにも触れながら

事業を展開していったほしいということを記載してはどうか。
浦山委員 それではそういう流れで進めていく。

5 その他

次々回の日程調整を行い、以下の通り決定した。

次々回日程について、2月10日(土)もしくは2月18日(日)午後1時(幸市民館 第1会議室)欠席委員の都合を調整した上で後日決定する。

※次回日程は12月11日(月)午後2時(幸市民館 第1会議室)

6 閉 会

幸市民館 管理運営実施状況等

1 日常管理について

施設の受付・設備保守・舞台運営・清掃などの業務に関して、各委託業者と連携・協力しながら利用者が快適に施設を御利用いただけるように管理運営を行っております。

2 補修工事について

予定はありません。

令和5年度 第3回幸市民館専門部会
幸市民館・社会教育振興事業

1 識字学級

(1) 午前コース (水曜午前)

第1期 5/10～7/12 計10回

登録者 24名 ・ ボランティア 13名

第2期 9/6～12/13 計15回

登録者 名 ・ ボランティア 名

第3期 1/10～3/13 計10回

登録者 名 ・ ボランティア 名

(2) 夜間コース (木曜夜間)

第1期 4/13～7/27 計13回

登録者 26名 ・ ボランティア 13名

第2期 9/5～12/14 計12回

登録者 名 ・ ボランティア 名

第3期 1/18～3/7 計6回

登録者 名 ・ ボランティア 名

2 識字ボランティア研修

午前コース ブラッシュアップ研修

(ボランティア13名対象)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	R6 2/28	川崎市識字・日本語学習活動の指針の改訂版の内容確認	市民文化局多文化共生推進課 高橋 誠一	名

夜間コース (全木曜日) ブラッシュアップ研修

(ボランティア13名対象)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	6/22	学習者のニーズをふまえた識字日本語学習活動の課題や疑問について考える(1)	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	11名
2	10/19	学習者のニーズをふまえた識字日本語学習活動の課題や疑問について考える(2)	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	10名

ボランティア入門講座 (最終回を除き全水曜日)

(定員20名・申込10名・延人数64名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	5/24	川崎市が目指す識字・日本語学習活動理念、ボランティアのあり方	川崎市国際交流協会 島田 秀雄	7名
2	5/31	幸日本語学級(昼)を見学する	ボランティアスタッフ	6名
3	6/8	地域で暮らす外国人市民の実情を知る	市民文化局多文化共生推進課 高橋 誠一	9名
4	6/16	日本語ボランティア活動の基礎を学ぶ	明海大学 外国語学部准教授 西川 寛之	5名
5	6/23	同上	同上	7名
6	6/30	日本語ボランティアの役割について学ぶ	人材育成コーディネーター 吉田 聖子	6名
7	7/7	同上	同上	6名
8 ・ 9	7/11	ふれあい館識字学級を見学する	ボランティアスタッフ	4名
	7/12	幸日本語学級(昼)を見学する	ボランティアスタッフ	2名
	7/13	幸日本語学級(夜)を見学する	ボランティアスタッフ	4名
	7/18	にほんごワールドを見学する	ボランティアスタッフ	3名

10	7/26	川崎市が目指す識字・日本語学習活動を理解する	川崎市生涯学習財団	中村 高明	5 名
----	------	------------------------	-----------	-------	-----

3 障がい者社会参加学習活動「サンデーフレンドパーク」 (全日曜日) (登録者 16 名)

回	日程	内 容	参加者
1	5/14	顔合わせ・オリエンテーション [幸市民館]	10 名
2	6/11	マリンタワー・氷川丸 [横浜市中区]	12 名
3	7/ 9	はまぎんこども宇宙科学館 [横浜市磯子区]	13 名
4	9/10	小田原城・小田原市尊徳記念館 [小田原市] [バスハイク]	12 名
5	10/ 8	ボッチャ体験 [幸市民館]	9 名
6	11/12	靖国神社 (遊就館)・日本武道館周辺 [東京都千代田区]	7 名
7	12/10	クリスマス会 [幸市民館]	名
8	1/14	太鼓体験 [幸市民館]	名
9	2/11	手賀沼公園・鳥の博物館 [我孫子市]	名
10	3/10	お楽しみ会 [幸市民館]	名

4 平和・人権・男女平等推進学習

(1) 古代官衙につどう人々 ～橘樹官衙遺跡群の発掘を通じて～

全 2 回 日曜日同日開催 (定員 40 名・1 申込 49 名・2 申込 41 名・延人数 78 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	7/ 2	古代官衙につどう人々 ～橘樹官衙遺跡群の発掘を通じて～	東京大学名誉教授、横浜歴史博物館館長 くまもと文学・歴史館館長 佐藤 信	43 名
2	7/ 2	史跡橘樹官衙遺跡群の見学	文化財課学芸員 栗田 一生	35 名

(2) 外国の文化と多文化共生社会 全 4 回 全土曜日 (定員 20 名・申込 17 名・延べ人数 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	11/18	日本のお弁当文化について	デザイナー・キャラクター弁当作家 叶 霖 (イエ リン)	6 名
1	11/25			8 名
2	12/ 2	(午前) バングラディッシュ料理	モラ エムディ マスド	4 名
2		(午後) 台湾スイーツ		7 名
3	12/ 9	ワークショップ	生涯学習支援課職員	名
4	12/16	デジタルストーリーテリング 中国残留孤児としての体験を聞く	猿田 勝久	名

(3) もしも、私や身近な人が被害者になったら 全 6 回全火曜日 (定員 20 名・申込 12 名・延べ人数 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	11/21	県及び市における犯罪被害者支援とその制度について	神奈川県くらし安全防災局くらし安全交通課 川崎市市民文化局地域安全推進課	8 名
2	11/28	被害者やその身近な人の暮らしに寄り そうために	神奈川県被害者支援センター所長 永野 弘幸	7 名

3	12/5	情報化社会の犯罪にそなえる	NPO 法人 ICT 教育総合研究所所長 山本 啓史	6 名
4	12/12	法的トラブルの解決方法を知る	神奈川県弁護士会所属弁護士 法テラス神奈川職員	名
5	12/19	裁判所見学と刑事裁判傍聴	横浜地方裁判所職員	名
6	12/26	安心・安全な暮らしができる社会の実現のために	NPO 法人交通事故後遺障害者家族の会 北原浩一・竹島康美 川崎市平和館 専門調査員 暉峻僚三 オカリナ奏者 中村純子	名

(4)「吾妻鏡」の時代、その後…鎌倉武士の戦乱の足あとをたどる

～多摩川周辺の旧鎌倉街道をゆく～ 全2回 日曜日 (定員 60 名・申込 48 名・延べ人数 43 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	12/3	(午前) まち歩き	駒澤大学・京都芸術大学講師 角田 朋彦	27 名
2		(午後) 交流会・座談会		16 名

5 青少年教室事業 (小・中・高校生対象事業)

7/28・「謎走中！2023 (めいそうちゅう 2023) ～奪われた宝を取り戻せ～」 延べ参加人数 15 名

9/23・「謎走中！2023 (めいそうちゅう 2023) ～壁の向こうの謎を解き明かせ～」 延べ参加人数 46 名

6 成人教室 (成人対象事業)

上記、青少年教室事業とともに実施

7 シニアの社会参加支援事業

(1)「わたしと家族のそうぞく講座」 全2回 全土曜日 (定員 20 名・申込 名・延人数 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	12/2	基礎から学ぶ相続対策	明治安田生命による	14 名
2	12/9	最適な「MY ライフ&エンディング」を考える	明治安田生命による	名

(2)「楽しいオカリナ講座」 全3回 全金曜日 (定員 20 名・申込 名・延人数 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	1/5	オカリナの基礎を学ぼう！一緒に仲間のことも知ろう！	オカリナ奏者 中村 純子	名
2	1/12	きれいな音の出し方を学ぼう！実際に曲を演奏してみよう！		名
3	1/26	みんなでアンサンブルをしよう！発表会		名

8 高齢者セミナー

(1)「すいみんと健幸～睡眠満足幸せの一步～」

全3回 全水曜日 (定員 20 名・申込 10 名・延人数 26 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	5/31	よい睡眠をとるための方法 「実感する」3つのステップ	明治安田生命による	9 名
2	6/7	お悩み別の解消方法 寝室の睡眠環境と寝具選び	明治安田生命による	6 名

3	6/14	睡眠と健康について 健康診断の大切さ	川崎市立井田病院 奥 佳代	11 名
---	------	--------------------	---------------	------

(2) 飛び出す市民館

回	日程	内 容	開催依頼主	講 師	参加者
1	4/27	オカリナ演奏	河原町団地 7, 8, 9 号棟自治会	中村 純子	14 名
2	6/ 9	オカリナ演奏	リアンレーヴ川崎幸	中村 純子	35 名
3	7/21	オカリナ演奏	デイサービスセンターアライブ	中村 純子	8 名
4	9/29	オカリナ演奏	デイサービスセンターアライブ	中村 純子	10 名
5	11/3	似顔絵	しゃんぐりら	須山 暁衣	3 名
6	12/2	似顔絵	しゃんぐりら	須山 暁衣	1 名
7	12/3	マジック&オカリナ	河原町体育館	山口数道・中村純子	62 名

9 家庭・地域教育学級

・「遊びって大切！」

全 5 回 (定員 20 名・申込 8 名・延べ人数 25 名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	10/13 (金)	2・3 歳児の年齢にあったおもちゃは？ 遊び方も教えて！	東京おもちゃ美術館 おもちゃコンサルタント 大竹沙希子	5 名
2	10/26 (木)	遊びから学ぶことはどんなこと？	洗足こども短期大学講師 伊藤 路香	7 名
3	10/31 (火)	子どもと一緒に英語のリトミックをしよう♪	Rhymoe インストラクター 大竹沙希子 島田可奈子	6 名
4	11/ 7 (火)	遊びの中での子どもの気持ちを考えてみよう	幸区地域みまもり支援センター 保育士 渡邊 由紀江	4 名
5	11/16 (木)	親子で遊べるおもちゃを作ろう	幸区地域みまもり支援センター 保育士 渡邊 由紀江	3 名

10 市民館保育活動

各講座に応じて適宜実施 (同室・別室保育)

(1) 識字学級 (別室)

(2) 家庭・地域教育学級 (同室) 10/13・3 人 (別室) 10/26・3 人、11/7・2 人、11/16・2 人

11 P T A 家庭教育学級講師派遣

各小学校 PTA の計画により実施

12 子育て支援啓発事業 (第 2, 4 火曜日午前)

1 期：対象：主に 3 歳未満のお子さんとその保護者

(1) 保育士さんと遊ぼう 参加者：27 名

(2) 手形を取ろう 参加者：31 名

2 期：対象：主に 3 歳未満のお子さんとその保護者

(1) 9/12 保育士さんと遊ぼう 参加者：30 名

(2) 12/12 保育士さんと遊ぼう 参加者： 名

(3) R6.1/23 足形を取ろう 参加者： 名

(4) R6.2/27 保育士さんと遊ぼう 参加者： 名

13 市民自主学級

(1)「吾妻鏡から川崎地域を読み解く」

対象：原則としてすべての回に参加可能な方 【実施団体：さいわい歴史の会】

全5回 土曜日開催(定員40名・1申込83名・2以降申込68名・延人数 274名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	6/3 (土)	「吾妻鏡」の時代～武家を考える～	前日本大学文理学部教授 関 幸彦	76名
2	7/8 (土)	「吾妻鏡」にみる多摩川流域の武士の活躍	駒澤大学非常勤講師・京都芸術大学非常 勤講師 角田 朋彦	58名
3	8/5 (土)	「吾妻鏡」にみる多摩川流域の郷・荘・道	同上	51名
4	9/9 (土)	鎌倉御家人・加世氏と賀勢荘	同上	47名
5	9/30 (土)	「吾妻鏡」を手掛かりに、中世の幸区をひも解く	同上	42名

14 市民自主企画事業

(1)「親子で学ぶキャンプと防災」

対象：防災・災害対応に関心のある方、または親子 【実施団体：クロキャン】

全3回 日曜日(1,2定員30名・3定員100名・1申込165名・2申込120名・3申込147名・延人数126名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	6/11 (日)	・テント設営 ・災害時避難について ・リスクウォッチ ・蓄電池について	スノーピーク武蔵小杉店 幸区役所危機管理担当 一社) RISK WATCH 奥田 悦子 株) ライノプロダクツ	23名
2	9/10 (日)	同上	同上	31名
3	11/12 (日)	ロープワーク&火おこし	川崎市黒川青少年野外活動センター 職員	72名

15 市民エンパワーメント研修

・「はじめての絵本作り応援講座」

全4回 全土曜日(定員20名・申込8名・延人数28名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	9/9	4種類の技法を楽しもう！	イラストレーター 平澤 朋子	7名
2	9/23	ページ毎のイメージを決めて、下書きしてみよう！		7名
3	9/30	好きな画材を使って本描きしよう！		7名
4	10/7	既存の本の装丁などを見ながら表紙を作ろう！		7名

・「アイデア一つでお部屋へんしん講座」 2回 全木曜日（定員 20 名・申込 名・延べ人数 名）

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	2/22	飾りの技法を学び児童室の飾りの原案を作ろう	元子どもの城 研究開発部 保育士 新田 久美	名
2	2/29	児童室の飾りを作り、完成に向けて作業しよう		名

16 市民講師活用事業（育成・開設）

・「より 伝わりやすい話し方」 全1回（定員 20 名・申込 16 名・参加人数 13 名）

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	11/5 (日)	人に伝わりやすい話の構成や発声を学ぼう	株式会社メディアンプ ロモーション 代表取締役 牛窪万里子	13 名

17 P T A活動研修 全6回

（延人数：当日会場参加人数 名・当日 Zoom 参加人数 名・後日視聴者 名）

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	5/26	家庭教育学級説明会	職員	15 名
2	6/17	P T Aの意義、会則変更について	川崎市 P T A連絡協議会長 浦山 利博 前川崎市 P T A連絡協議会長 舘 勇紀	5 名
3	9/30	P T Aの I C T化	東小倉小学校 P T A 会長 清水 宣暁	11 名
4	10/19	P T Aのお金の使い方と管理	古市場小 P T A 会長 (幸区 P T A 会長) 加々美 京子	12 名
5	12/17	自己肯定感を上げる「ほめ写」	南加瀬小学校 P T A 会長 クローラン悦子	名
6		各校の家庭教育学級の取組発表	社会教育振興係職員	名

18 生涯学習交流集会「さいわい学びの広場」

3/2（土）実施予定 参加者 名

19 学習情報提供・学習相談事業（第 1， 3 金曜日午後）

第 1 期 4/21～7/21（全 6 回） 延べ人数 16 名

8/4（金）夏休みイベント「3 Dメガネをつくろう！」（夏休み基地と同日開催）参加者 33 名

20 行政区・中学校区・地域教育会議推進事業

9/16（土）市民館ジャック

10/10（火）市民館キャンプ

1/20（土）ニューイヤーフェスタ

2/3（土）子ども会議

2/24（土）教育を語るつどい

21 地域学習・文化団体連携推進事業

7/22（土）親子体験会

9/23（土・祝）幸区文化講演会（ピアノ演奏）

11/11（土）～11/12（日）幸区文化祭

22 現代的課題学習事業「もっと知りたい、メディアやデジタル情報とのつきあいかた」

全2回 (定員：30名・申込：28名・延べ人数：49名)

回	日程	内 容	講 師	参加者
1	7/25 (火)	テレ朝出前講座 ニュースの舞台裏 ～アナウンサー体験もしてみよう～	テレビ朝日広報局 お客様フロント部 田邊 美樹	26名
2	7/26 (水)	安全なインターネット社会のルール	一社) 共生と共育ネットワーク 青山 真理	23名

23 社会教育委員会議専門部会

24 刊行・広報活動

市民館だより (偶数月発行)

25 情報機器等整備

26 寺子屋コーディネーター養成講座

27 幸区多文化共生推進事業

(1) 多文化フェスタ 2/17 (土) 実施予定

28 市民館コミュニティ推進事業

(1) 各提案者(団体、個人)による事業実施(随時)

回	日程	内 容	人数	回	日程	内 容	人数
1	4/6	#2 にほんごひろば	11名	2	4/7	学習相談会	7名
3	4/8	#10 子どもの寺子屋&ボードゲーム会	10名	4	4/10	和文字	8名
5	4/12	#2 葉っぱアート	9名	6	4/15	ミニカーとゴミ拾い	30名
7	4/19	シャッフル名刺で新しいワ・タ・シ	12名	8	5/19	#14 大人のかきかた	10名
9	4/23	#2 算数で学ぶプログラミング的思考	11名	10	4/28	カサの音色をきいてみませんか	13名
11	5/1	#3 にほんごひろば	5名	12	5/7	子どもの寺子屋&ボードゲーム会	9名
13	5/12	だれでもカフェ	8名	14	5/13	#4 にほんごひろば	8名
15	5/16	That's 学 cafe	3名	16	5/17	#3 葉っぱアート	7名
17	5/19	#15 大人のかきかた	7名	18	5/20	工作ひろば	40名
19	5/22	スマホで撮影会	18名	20	5/23	タティングレース	2名
21	5/26	カサの音色をきいてみませんか	17名	22	6/2	#16 大人のかきかた	4名
23	6/7	#4 葉っぱアート	19名	24	6/9	カサの音色をきいてみませんか	8名
25	6/11	ジャガイモ収穫祭	61名	26	6/16	#17 大人のかきかた	7名
27	6/17	#5 にほんごひろば	13名	28	6/17	工作ひろば	13名
29	6/18	#3 算数で学ぶプログラミング的思考	8名	30	6/21	工作ひろば	13名
31	6/27	小さな編み物の会	2名	32	6/28	ことばあそび「お名前短歌」	2名
33	7/7	#6 にほんごひろば	4名	34	7/8	#6 にほんごひろば	9名
35	7/12	こだわり和紙で作るアトサリ講座	6名	36	7/15	工作ひろば&似顔絵	16名
37	7/19	ことばあそび「日本語英語」	4名	38	7/20	塗るハーバリウムオイル作り	8名

39	7/23	12 子どもの寺子屋&ボードゲーム会	20 名	40	7/25	タティングレース	2 名
41	7/27	浴衣のおはしりを作ろう	6 名	42	7/27	IDOBATA で整う～瞑想アロマ	4 名
43	8/5	#7 にほんごひろば	3 名	44	8/9	ことばあそび「セリフは楽しい」	3 名
45	8/10	#2 塗るハーバリウムオイル作り	7 名	46	8/12	カサの音色をきいてみませんか	8 名
47	8/22	#2 小さな編み物の会	2 名	48	8/22	着なくなった服でエコバッグ作り	15 名
49	8/27	13 子どもの寺子屋&ボードゲーム会	8 名	50	8/30	井戸端会議をしよう	8 名
51	9/6	ことばあそび「カルタで防災」	4 名	52	9/10	防災カルタ掲示	23 名
53	9/17	カサの音色をきいてみませんか	8 名	54	9/21	孫活の心得①	3 名
55	9/24	14 子どもの寺子屋&ボードゲーム会	10 名	56	9/24	工作ひろば	7 名
57	9/28	井戸端会議をしよう	4 名	58	9/30	#にほんごひろば	12 名
59	9/30	IDOBATA で整う～瞑想アロマ	4 名	60	10/3	孫活②	11 名
61	10/5	孫活③	14 名	62	10/7	工作ひろば	30 名
63	10/8	大根の種まき	20 名	64	10/10	#9 にほんごひろば	7 名
65	10/11	井戸端会議をしよう	2 名	66	10/15	孫活&孫談	10 名
67	10/18	ことばあそび「アルミ箔が語る」	5 名	68	10/24	タティングレース	4 名
69	10/25	アロマとおしゃべり	4 名	70	10/28	バルーンアート	8 名
71	11/5	ミニカーとゴミ拾い	38 名	72	11/10	だれでもカフェ	8 名
73	11/18	#10 にほんごひろば	7 名	74	12/2	まちのひろばフェス	133 名
75	12/2	#11 にほんごひろば	5 名	76	12/5	基本の着付けと和洋折衷コーデ	7 名

12/5 現在（開催：76 回・提案団体、個人数：19・提案種類：30 種類・参加延べ人数：916 名）

（2）夏休み基地（8/4 実施・提案団体、個人数：18・提案種類：18 種類・延べ参加人数：996 名）

回	内 容	人数	回	内 容	人数
1	オンラインボッチャ 総合科学高校&NECプロボノ倶楽部	40 名	10	カプセルキーホルダー作り E.M.☆Factory（幸区盛り上げ隊）	49 名
2	ミカ視点で学ぶゴミの世界 神領龍生（個人）	15 名	11	パフェのメモスタンド作り 1e. com（幸区盛り上げ隊）	74 名
3	資源物とごみのゆくえ 川崎市環境局	350 名	12	小さなデスク引出しデコ作り RAINBOWCLOVER（幸区盛り上げ隊）	64 名
4	SDGs マグロの森と地球と私たち 高野未怜（高 1 個人）	16 名	13	風船で弓矢を作ろう タエリン（幸区盛り上げ隊）	63 名
5	価値観を考えるカードゲーム 工藤康&（一社）レジリエンスコンサルタント協会	35 名	14	オカリナの音色をきこう じゅんじゅん	10 名
6	きみの「りんごかもしれない」をつくろう こねこねブッククラブ	20 名	15	ハンドベルコンサート&楽器体験 杉の会ハンドベル	10 名
7	燃料電池体験 省エネグループ	44 名	16	パンの発酵を学ぼう Happy Table	40 名
8	バランスボールとカサお猿づくり たんけん工房	26 名	17	工作ひろば 阿部稔子（個人）	100 名
9	3D メガネづくり ぶらす	20 名	18	アルミ箔で何作ろう 森部隆（個人）	20 名

30 幸区御幸公園梅香事業

全3回 （定員 48 名・各回 16 名・申込 名・延べ人数 名）

回	日 程	内 容	講 師	参加者
1	1/28(日)	梅ジャムサンドクッキー作り	Happy Table 日原 美絵 氏	名
2	1/28(日)	梅ジャムサンドクッキー作り	Happy Table 荻野 直美 氏	名
3	1/28(日)	梅ジャムサンドクッキー作り	Happy Table 渡辺 路子 氏	名

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域			事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画															備考
							4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
1 社会参加・推進学習事業	識字学習活動		川崎市多文化共生社会推進指針、外国人教育基本方針、川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、外国人市民等が日本での生活を円滑に営めるように、日常生活に必要な基礎的日本語を身につけるための学習を支援する。また、学習者と支援者（ボランティア）が共に学び合う関係づくりに配慮し、多文化共生社会の実現をめざす。	2 (453)		① 5/10～3/13 午前コース	水曜午前	全35回程度											必要に応じてオンライン学習を取り入れる場合あり			
	識字ボランティア研修		川崎市識字・日本語学習活動の指針に基づき、識字学習活動に関わるボランティア等の資質向上に関する学習機会を提供することにより、多文化共生社会の実現をめざす。	5 (98)		① 5/24～7/26 識字ボランティア研修〔入門〕		全10回														
	障がい者社会参加学習活動		地域での体験活動や交流等の学習機会を提供することを通して、障がいのある人の社会参加促進を図るとともに、ノーマライゼーションの理念に基づき、共に生きる地域社会の実現をめざす。	1 (75)																		
2 市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	普遍的課題学習活動	平和・人権・男女平等推進学習	憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和及び人権の尊重、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造や男女共同参画社会の形成をめざす。	2 (244)	7/2「古代官衙につどう人々」全2回（午前・午後）				11/18～12/16「外国の文化と多文化共生」全4回												
		青少年教室事業 （小学生・中学生・高校生対象事業）	小学生・中学生・高校生等を対象として、青少年期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (18)		12/3「吾妻鏡の時代、その後…鎌倉武士の戦乱の足あとをたどる」全2回（午前・午後）																
		青年教室事業 （成人対象事業）	成人期を対象として、成人期の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供するとともに、地域の中での仲間づくり、つながりづくりを促進する。	1 (18)															上記青少年教室と同時開催			
		シニアの社会参加支援事業	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで社会で培った豊富な経験と知識、多様な能力を活かし、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。	1 (35)							12/2、12/9「わたしと家族のそうぞく講座」全2回											
		高齢者セミナー	高齢期の課題解決に向けた学習機会を提供する。また、学習を通じた、生きがいづくりや健康づくりを推進するとともに、幸福な高齢期をおくるための支援をする。	1 (35)		5/31～6/14 「すいみんと健康」全3回													その他出前講座あり 「飛び出す市民館」7回実施済			

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名		事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画															備考
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
2 市民自治基礎学習事業	子育て・共育学習活動	家庭・地域教育学級	子どもを豊かに育む地域社会の創造を目指し、子育てに関する家庭・地域課題の学習機会を提供し、親として市民としての学びを支援する。	2 (93)					①10/13～11/16「遊びって大切!」全5回										①は保育付き講座	
		市民館保育活動	親等の学習活動への参加を促進し、乳幼児の社会的成長を支援するために、主催事業に適宜併設する形で保育活動を実施する。	2 (106)					各講座に応じて適宜実施(同室保育)											
	家庭教育推進事業	P T A家庭教育学級講師派遣	子どもの理解や親の役割及び家庭環境、家庭教育に関する地域における諸課題等についてP T Aが実施する家庭教育学級に対し、講師派遣等の支援を行うことにより、子どもの健全な育成に向けた、学校・家庭・地域の連携による学習活動の振興を図る。	(*)					6～2月(各小学校P T Aの計画により実施)								3/7報告会			
		子育て支援啓発事業	地域における身近な子育て関連情報を保護者等に幅広く提供するために、子育て情報冊子等の作成・配布や、保護者同士の交流を図るための集会等の開催を行う。	1 (*)					5/23～3/12 子育て支援啓発事業(全18回)										②はボランティアによるイベント	
3 市民学習・市民活動活性化学習事業	市民自主学級		市民と市民館の協働により、地域や社会の課題解決に市民自らが取り組むために必要な学びの場を創り、市民の主体的な学習活動や市民活動を活性化する。	1 (150)					6/3～9/30 「吾妻鏡から川崎地域を読み解く」全5回											
	市民自主企画事業		地域や社会の課題解決や地域の特性に応じた生涯学習・文化芸術の振興や、市民活動のネットワーク化の活性化等を目的として、集会、講演会等多様な形態の学習事業を市民と市民館が協働で実施する。	1 (150)					6/11～11/12 「家族で学ぶキャンプと防災」全3回											
	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民主体の地域づくりを支援する。	1 (48)					9/9～10/7「はじめての絵本作り応援講座」全4回									100周年プレ事業		
		市民講師活用事業	様々な分野において豊富な経験や資格、技術等を持っている市民が、地域の生涯学習における身近な学習支援者「市民講師」として活躍できるよう、必要な知識や技能等を学ぶための育成講座等を実施する。	1 (19)								11/5「より伝わりやすい話し方」								
		P T A活動研修	子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のあり方等についての学習機会を提供することにより、各学区や幸区の特徴を生かしたP T A活動の活性化を図る。	1 (32)																
		生涯学習交流集会	いきいきとした幸区の社会教育の展開に向けた、意見交換や成果発表などの交流を通して、市民が主体的に学ぶ地域の生涯学習環境の醸成を図る。	1 (18)														8/2		

令和5年度 幸市民館 社会教育振興事業 実施計画 ～多様な人と人が出会う“学びの場”づくり～

領域	事業名	事業内容	事業数 (予算:千円) 消費税を含まず	実施計画												備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
3 市民学習・市民活動・生涯学習事業	学習情報提供・学習相談事業	市民の主体的な学習活動・市民活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、適切な形で公開・提供する。また、求めに応じ、市民及び市民グループなどの生涯学習に関する相談に対し、情報提供、助言を行う。	1 (42)	4月～3月 毎月第1・第3金曜午後 市民館1階ロビー 8/4夏休みイベント「3Dメガネを作ろう」 12/15「冬休みイベント「干支文字飾りを作ろう」												
4 市民・行政協働事業・ネットワーク	行政区・中学校区地域教育会議推進事業	行政区・中学校区における学校・家庭・地域の連携による教育への市民参加システムづくりとネットワークづくりを支援・促進し、地域の教育力の向上をめざす。	1 (*)	幸区地域教育会議 通年												
	地域学習・文化団体連携推進事業	地域の学習活動を推進している学習・文化団体(サークル連絡会・文化協会・PTA等)とのネットワーク化や事業連携の推進を通じ、市民の主体的な学習活動の活性化、地域の文化や教育力の向上をめざす。	3 (*)	①幸サークル連絡会 通年 ②幸区PTA協議会 通年 ③幸区文化協会 通年												
5 対応学習事業	現代的課題学習事業	現代的、今日的な課題に係わる学習機会を提供し、今を生きる市民の学習を支援する。	1 (50)	7/25,7/26「もっと知りたい。メディアやデジタル情報とのつきあいかた」												
6 市民館学習環境整備事業	社会教育委員会専門部会	川崎市社会教育委員条例、及び川崎市社会教育委員会議規則に基づき、市民館における各種の事業の企画実施について調査審議を行う。	1	第1回 6月 第2回 9月 第3回 12月 第4回 2月												
	刊行・広報活動	(1) 教文・市民館活動報告書、学習記録や調査研究報告書の作成を行い、学習活動や地域情報の蓄積と公開を図る。 (2) 生涯学習に関する情報を提供するため、市民館だより、ホームページなどの作成を行う。	1 (640)	①市民館だより 年6回(6月・8月・10月・12月・2月・4月) ②ホームページ 通年 4～5月 ③R4活動報告書 作成・発行 12月～ ④R5活動報告書作成												
	情報機器等整備	総合教育センター視聴覚センターの市民への直接的な窓口として、市民館で情報機器等の貸し出しを行う。	1 (*)	通年												

■幸区役所の事業

領域	事業名	事業内容	事業数 (予算:千円)	実施計画												備考
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
幸区地域課題 対応学習事業	幸区多文化共生 推進事業	川崎市多文化共生推進指針に基づき、多文化共生に関して生じている地域の課題を具体的に把握し、引き続き増加する外国人市民の生活に根差した課題をサポートする内容を取り上げ、地域課題の解決に向けた取組を地域の人的資源を活かしながら、外国人市民も共に暮らしやすいまちづくりをめざす。	1 (613)	← 実行委員会（通年活動） → 												

令和5年度 日吉分館事業実施計画及び実施報告

—令和5年12月11日第3回幸市民館専門部会—

1 家庭・地域教育学級

ゆめみ☆学級(全9回) 定員 15 人(保育は 10 人)

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	10月6日(金)	学習の進め方・保育について説明	6
2	10月13日(金)	自己紹介・オリエンテーション	7
3	10月20日(金)	より良いパートナーシップについて	6
4	10月27日(金)	子どもが喜ぶお弁当を作ってみる	6
5	11月2日(木)	夢見ヶ崎動物公園への遠足	5
6	11月10日(金)	バランスの良い食事のとり方について	4
7	11月17日(金)	「大人の塗り絵」を体験する	5
8	11月24日(金)	子どもに合わせた絵本選び	3
9	12月1日(金)	学級のまとめ・今後の子育てについて	3

延べ45名 参加

2 市民館保育活動

「ゆめみ☆学級」参加者向け保育（全9回のうち保育は7回）

10月6日から12月1日に実施

延べ45名 参加

3 子育て支援啓発事業

「子育てパーク・日吉 ひろばであそぼう」定員 各 10 組

・ひよこクラス(0歳～1歳6ヶ月) 第3木曜日(5月～7月、9月～2月全9回)

11月16日まで 6回実施 参加者 延べ 45組 91人

・パンダクラス(1歳7ヶ月～3歳) 主に第1火曜日(5月～7月、9月～2月全9回)

12月5日まで 7回実施 参加者 延べ 23組 48人

4 市民エンパワーメント研修

「子育てママを地域で応援！～保育ボランティア講座～」(全5回)

定員 20 名

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	9月1日(金)	保育ボランティア活動について学ぶ	6
2	9月8日(金)	子どもの見守り方を学ぶ	5
3	9月13日(水)	子どもと楽しく遊ぶ方法を学ぶ	5

4	9月22日(金)	子どもと一緒に体を動かす	5
5	9月29日(金)	セルフメンテナンスについて・講座の振り返り	5

延べ 26名 参加

5 生涯学習交流集会

「さくらフェスタ日吉」 令和6年3月17日(日)実施予定

さくらフェスタ日吉拡大実行委員会 第1回 令和5年9月26日(火)

第2回 令和5年12月6日(水)

第3回 令和6年2月13日(火)

6 市民自主企画事業

「まちのお茶の間事業」(全5回)

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	6月21日(水)	救急救命講座	9
2	8月20日(日)	ボードゲーム	7
3	10月28日(土)	落語	44
4	12月22日(金)	初心者向け Zoom 講座	—
5	2月23日(水)	Zoom で日本語講座	—

7 シニアの社会参加支援事業

「5感で味わう癒しの講座」(全4回)

アロマテラピー・フラワーアレンジメント

などについて共に学ぶ中で、同世代の仲間づくりに繋げる

12月7日、14日、21日、R6 1月11日 木曜午後に実施中。

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	12月7日(木)	アロマテラピーについて知ろう	—
2	12月14日(木)	生花について、クリスマスのフラワーアレンジメント	—
3	12月21日(木)	生花について2, お正月のフラワーアレンジメント	—
4	1月11日(木)	精油の歴史や効能、ハンドクリーム作り、感想交流	—

8 地域コミュニティ交流・学習事業

(1) 生涯学習体験教室

竹細工づくり 12月9日(土)

(2) 日吉あそびっ子クラブ(全4回) 定員16名

回数	実施日	内 容	参加者 (人)	スタッフ (人)	ボランティア (人)
1	7月31日(月)	みんなでゲームをしよう	20	3	3
2	8月2日(水)	紙ひこうき大会	17	4	2
3	8月7日(月)	バルーンアートに挑戦	21	4	2
4	8月9日(水)	防災クッキングに挑戦	18	5	3

(3) 夏休み・アニメ映画会 8月4日(金) 10:30～11:45

19名参加

(4) オータムミュージックフェア 11月11日(土) 15:00 開場 15:30 開演

出演:「なべとギターと。」スティーロパンとギターのセッション

定員:60人 59名参加

9 地域課題対応事業 地域資源を活かしたまちづくり事業

「郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業」

歴史講座

*今年度から日吉のタカラモノ活用事業(てくてく日吉等)と統合して実施

「加瀬山と日吉地区の歴史」(全6回を予定)

講義と実地研修を行う

回数	実施日	内 容	参加者(人)
1	10月7日(土)	レクチャー「ふるさと加瀬山」	17
2	10月21日(土)	歴史散歩「加瀬山と鎌倉街道を歩く」	11
3	11月4日(土)	レクチャー「お江戸の食糧庫・二ヶ領用水」	13
4	11月25日(土)	歴史散歩「二ヶ領用水を歩く」	7
5	12月2日(土)	レクチャー「川崎宿と日吉」	10
6	1月13日(土)	川崎宿を歩く	-

15名定員(講座のみ受講:別途10名募集)

10 幸区提案型協働推進事業

幸区の地域ミュージカル創出事業

「かわさきドリームミュージカル～太田道灌と夢見ヶ崎～」

地域の小中学生の出演(ミュージカル・吹奏楽の演奏)を視野に入れている

令和6年から上演に向けた稽古と公演をめざすので、今年度は主に制作準備。

3月16日(土)日吉分館で「さくらフェスタ」プレイベントとして朗読劇披露予定。

3月25日(月)幸市民館にて朗読劇披露予定。

領域	事業名		実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール													担当
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
市民自治基礎学習事業	世代別学習活動	シニアの社会参加支援事業	シニア世代等を対象として、地域の課題解決あるいは地域参加に向けた学習機会を提供し、シニア世代等の市民が、これまで関わりの少なかった地域社会での様々な活動に参加できるよう支援する。12月～1月の木曜、全4回を予定している。	千円 1 (76)						12月～1月「5感で味わう癒しの講座」全4回							実施予定	振興担当職員
		家庭・地域教育学級	2歳～3歳（就園前）の子どもを持つ親子15組で実施。毎週金曜、全9回を予定している。	千円 1 (70)						10月～12月「ゆめみ☆学級」全9回								振興担当職員
	子育て・動共育学習活動	市民館保育活動	家庭・地域教育学級における保育を予定。必要によりほかの事業においても保育活動を実施する。	千円 1 (20)						10月～12月「ゆめみ☆学級」の保育7回								振興担当職員
		子育て支援啓発事業	3歳以下の幼児と親を対象に、自由遊び、自由交流、保育士との遊び、育児相談等を毎月第3木曜日（0才～1才6か月・5月～7月、9月～2月）と第1火曜日（1才7か月～3才・5月～7月、9月～2月）に実施。	千円 (0)		5月～7月、9月～2月「子育てパーク・日吉」					ひろばであそぼう(1歳7ヶ月～3歳)第1火曜日(全9回)							
市民学習・市民活動活性化事業	市民エンパワーメント事業	市民エンパワーメント研修	市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取組むことができるように支援する学びを実施する。今年度は主に保育ボランティアに向けた内容となっている。主に金曜日全5回。	千円 1 (70)						9月「子育てママを応援しよう！」全5回								振興担当職員
		生涯学習交流集会	日吉分館及び地域で活動するサークル・個人による学習活動の発表一楽器演奏、舞踊、合唱、紙芝居、読み聞かせ、ストーリーテリング、作品の展示等。	千円 1 (40)						●9/26拡大 実行委員会、拡大実行委員会の開催(全3回)		●12/6拡大 「さくらフェスタ日吉」				◎3月17日開催予定		全職員
	市民自主学級	地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政が協働して行い、自主的に企画・運営するものとして、生涯学習・市民活動を推進し、地域づくりへの参画を支援する。	千円未定 (91)						募集をしたが応募がなかった。								振興担当職員	
	市民自主企画事業	地域の子どもからお年寄りまで世代を問わず交流できる場を提供し、地域共生や文化などのお互いを学びながら多世代交流を行うことで、顔の見える関係が築けるまちづくりを支援する。全5回（＋特別編1回）。	千円 1 (76)			6月～2月「まちのお茶の間事業」					●		●		●		振興担当職員	
	学習情報提供・学習相談事業	学習相談については、随時、受付中。	千円 1 (10)	←通年														振興担当職員
	対応学習課題事業	地域コミュニティ交流・学習事業	学校・学年を超えた地域の子どものたのびや体験学習を通じて友情を深め、交流を図る。また、1日体験教室を実施し、それをきっかけにサークル化をはかり、市民の生涯学習振興の要求にこたえる。	千円 1 (60)						●8月「日吉あそびっ子クラブ」(全4回) ●8月『夏休みアニメ映画会』				●11月「オータムミュージックフェア」 ●12月「生涯学習体験教室」				振興担当職員
市民館学習環境整備事業	刊行・広報活動	市民館だよりを年間6号発行、ホームページの更新も定期的に行っている。また、12月からは、活動報告書作成の準備作業に入る。	幸市民館にて計上			●市民館・分館だより、年間6号＋市民自主特集号				●		●		●			振興担当職員	
					←ホームページ更新(通年)											1月～活動報告書・要覧作成		

令和5年度 日吉分館 地域課題対応事業 実施計画

領域	事業名	実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地域まちづくり 資源活用 課題対応	幸区 郷土の歴史と文化を活かした日吉まちづくり事業	メインのメニューである歴史講座「日吉地区に繋がる歴史と文化について学ぼう」は郷土の歴史のさまざまなテーマに焦点をあてて、コロナ禍で中止していた歴史散歩3回を含む合計6回の講座を実施予定。「日吉の宝物事業」では、「小倉池の玉手箱」の大型絵本化など、地域文化を語り継ぐことに一定の成果をあげることが出来たため、令和4年度で事業終了として、今年度からは事業の趣旨を歴史講座に一本化して実施する。土曜日実施。	千円 1 (172)							10月～1月	歴史講座 全6回					分館長 振興担当職員

令和5年度 日吉分館 幸区提案型協働推進事業 実施計画

領域	事業名	実施計画	事業数 (予算)	年間スケジュール												担当
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
幸区 提案型 事業協働推進	幸区の地域ミュージカル創出事業 「かわさきドリームミュージカル〜太田道灌と夢見が崎〜」	住民が地域を知り、地域を語り、地域を愛するきっかけになるような地域の歴史・文化を題材としたオリジナル・ミュージカル作品を制作し、区内の小中学生による上映を目指す。 令和5年度は戯曲の制作を行い、令和6年度より上映に向けた稽古を開始して、年度内の公演を目指す。	千円 1 (293)						台本・音楽の製作				朗読による 3/16(土) 日吉分館 3/25(月) 幸市民館	台本のお披露目 ◎◎		分館長 振興担当職員

令和4年度・5年度 幸市民館専門部会 審議計画

令和4年度

回	審議内容	日程
1	・審議テーマの検討	令和4年 6/26
2	・審議テーマの決定 ・審議計画の検討	9/12
3	・審議計画に基づき調査審議①	12/21
4	・審議計画に基づき調査審議② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和5年 2/5

令和5年度

回	審議内容	日程
1	・審議計画に基づき調査審議③	令和5年 6/29
2	・審議計画に基づき調査審議④ ・調査審議のまとめ ・報告書案の検討	9/25
3	・報告書の作成①	12/11
4	・報告書の作成② ※市民自主学級・市民自主企画事業の選考	令和6年 2/18